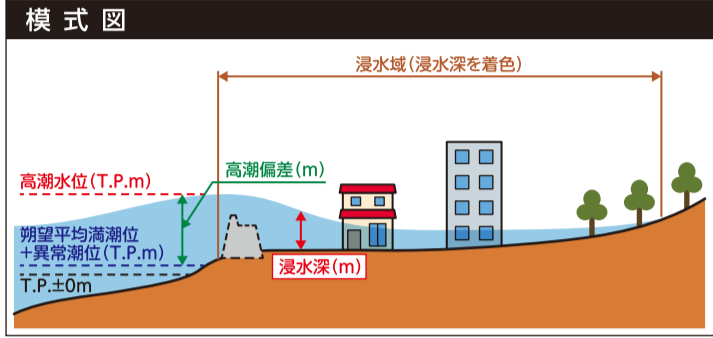


# あま市高潮ハザードマップ

## 高潮浸水想定区域図

【台風規模】 室戸台風級（中心気圧 910hPa、半径 75km、速度 73km/h）  
 【計算条件】 朔望平均満潮位  
 水門は操作規定に準じて閉鎖し、設計条件に達した時点で堤防とともに決壊する

【留意事項】  
 ○高潮浸水想定区域図は、水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条の 3 に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域（浸水区域）、浸水した場合に想定される浸水の深さ（浸水深）を図面に表示したものです。  
 ○高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大台風である室戸台風規模の気圧を有する台風が、三河湾・伊勢湾沿岸に大きな影響を与える経路を複数設定し、堤防・水門等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、高潮浸水シミュレーションを実施しています。  
 ○この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、最大となる浸水区域、浸水深を抽出し示しています。  
 ○道路のアンダーパス等、周辺の土地より極端に低い箇所では、局所的に浸水深が深くなります。  
 ○高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があること、想定していない内水出水（内水氾濫）が発生すること等、浸水想定区域図以外でも浸水が発生したり、浸水深が深くなる場合があります。  
 ○現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風から条件を組み合わせて設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。

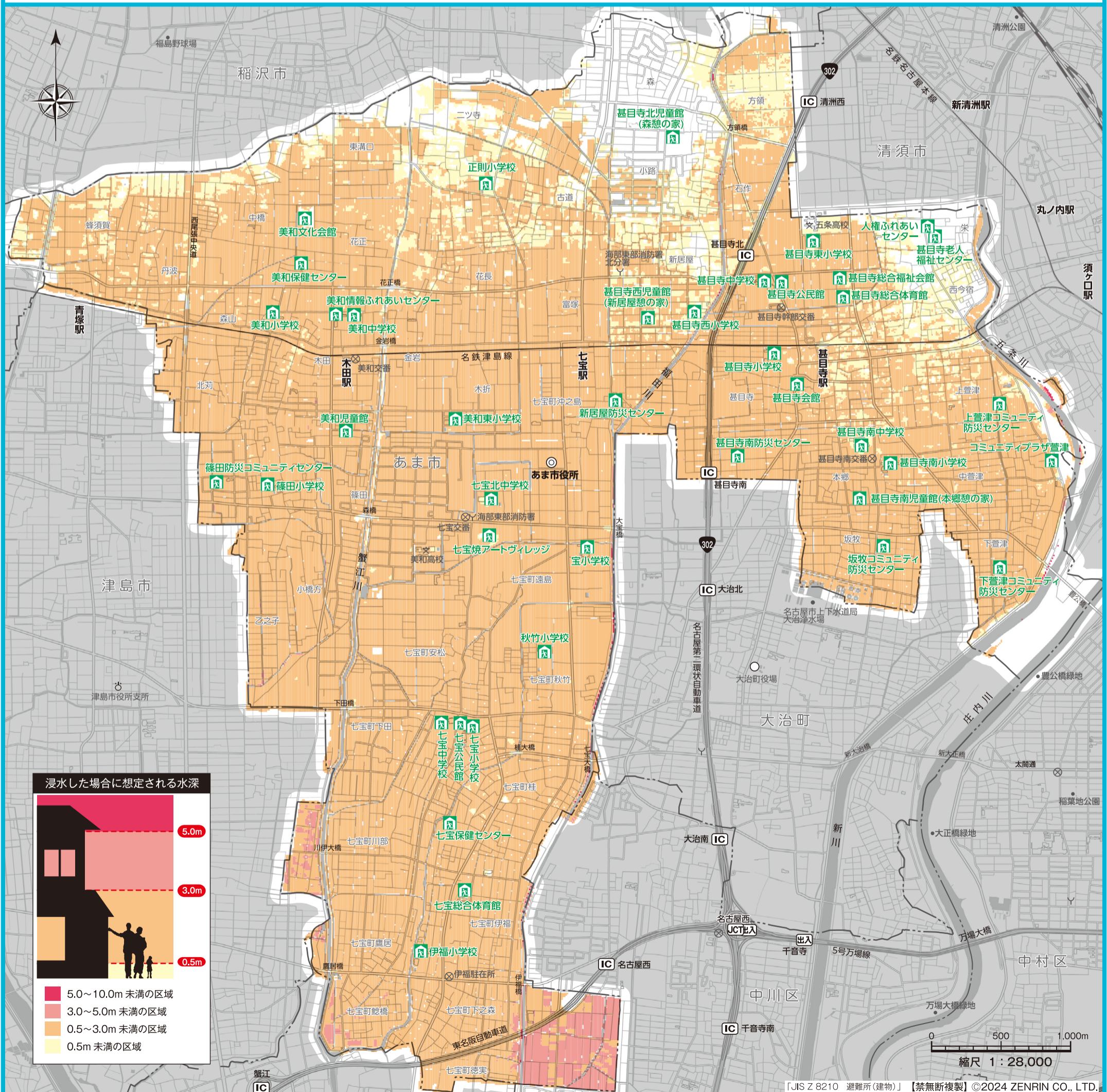


**浸水域：**  
 高潮や高波に伴う越波・越流によって浸水が想定される区域

**浸水深：**  
 陸上の各地点で水面が最も高い位置にきた時の地面から水面までの高さ

### 指定避難所（災害の規模等に応じて開設される避難所）

施設名称	所在地	施設名称	所在地
七宝保健センター	七宝町桂弥勒 28 番地	篠田小学校	篠田十王堂 59 番地
美和保健センター	花正中之割 2 番地	美和東小学校	木折寺田 1 番地 3
甚目寺総合福祉会館	西今宿馬洗 46 番地	甚目寺小学校	甚目寺西 40 番地
七宝焼アートヴィレッジ	七宝町遠島十三割 2000 番地	甚目寺南小学校	中萱津西ノ川 40 番地
七宝公民館	七宝町安松小新田 2337 番地	甚目寺東小学校	西今宿六反割 60 番地 1
七宝総合体育館	七宝町伊福宮東 3 番地 1	甚目寺西小学校	新居屋三反通 11 番地
人権ふれあいセンター	西今宿平割二 32 番地	七宝中学校	七宝町川部山王 4 番地
美和情報ふれあいセンター	木田丁子ノ口 6 番地 1	七宝北中学校	七宝町遠島十坪 117 番地
篠田防災コミュニティセンター	篠田三丁目 51 番地	美和中学校	木田丁子ノ口 1 番地
下萱津コミュニティ防災センター	下萱津山伏 8 番地	甚目寺中学校	甚目寺二伴田 76 番地
上萱津コミュニティ防災センター	上萱津上野 87 番地	甚目寺南中学校	本郷八尻 6 番地
坂牧コミュニティ防災センター	坂牧阿原 25 番地	美和文化会館	花正地先 1 番地 1
甚目寺南防災センター	甚目寺須原 20 番地	甚目寺総合体育館	西今宿馬洗 56 番地
新居屋防災センター	新居屋江上田 14 番地 28	甚目寺公民館	甚目寺二伴田 65 番地
七宝小学校	七宝町桂角田 1777 番地	美和児童館	木田五反田 124 番地 1
宝小学校	七宝町遠島大切戸 1296 番地	甚目寺北児童館（森憩の家）	森二丁目 6 番地 2
伊福小学校	七宝町伊福河原 28 番地	甚目寺南児童館（本郷憩の家）	本郷柿ノ木 92 番地
秋竹小学校	七宝町秋竹中道 358 番地	甚目寺西児童館（新居屋憩の家）	新居屋東高田 58 番地
美和小学校	木田小島 55 番地	甚目寺老人福祉センター	西今宿平割二 25 番地
正則小学校	二ツ寺三本松 46 番地	甚目寺会館	甚目寺東大門 8 番地
		コミュニティプラザ萱津	中萱津法慶寺 24 番地

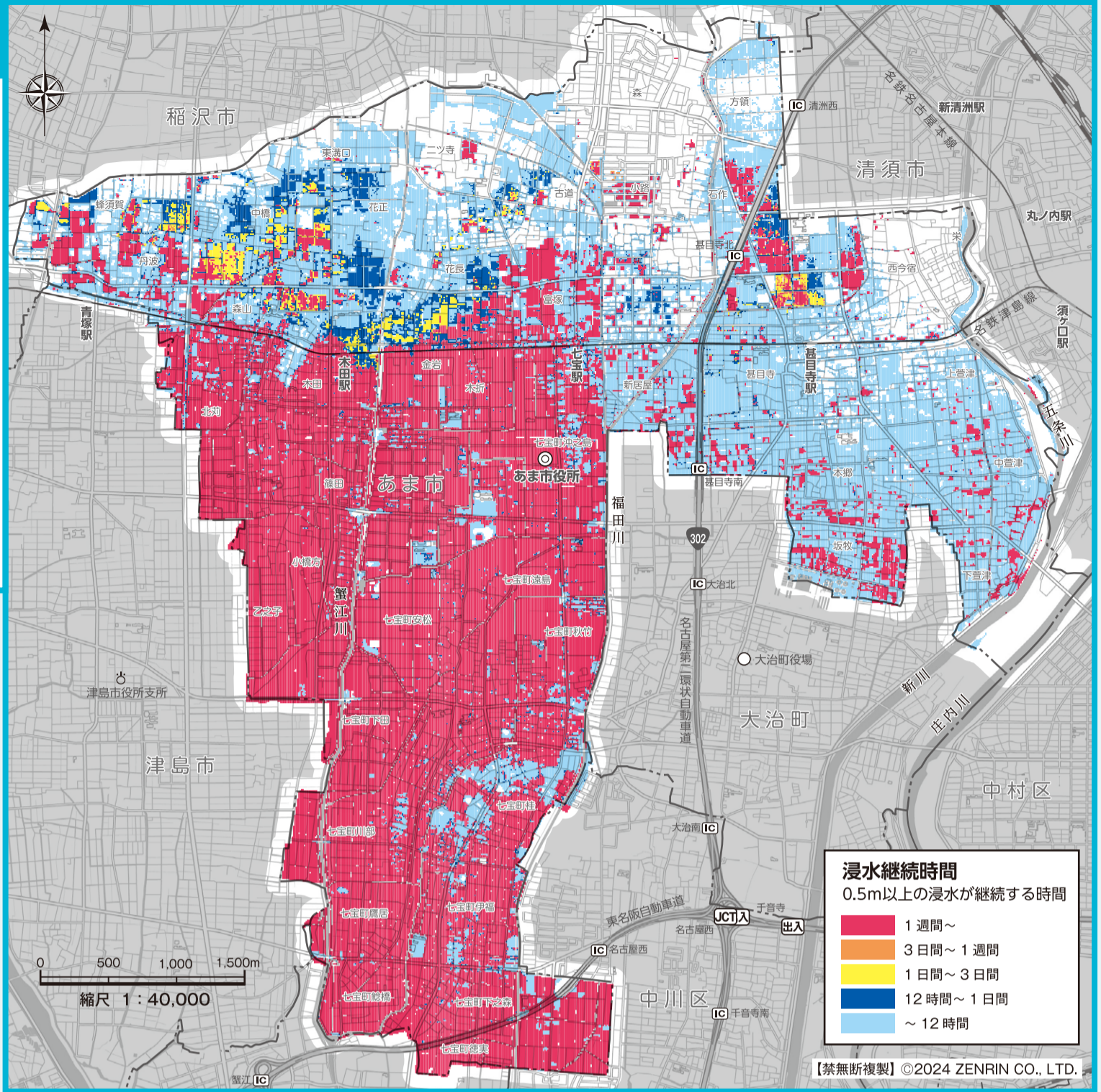


# 浸水継続時間

【浸水継続時間】0.5m以上の浸水が継続する時間

【留意事項】

- この図は、三河湾・伊勢湾沿岸において、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大台風である「室戸台風」により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を設定し、堤防・水門等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、高潮シミュレーションを実施しています。
- 高潮浸水想定区域図は、地面の高さを基準とした浸水深を示したものであり、地下空間の浸水については反映していませんが、実際には、高潮が地下空間に流入する場合があります。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水深が深くなります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、国産河川及び県管理河川のうち、基本高水流量 1000 m<sup>3</sup>/s 以上の河川については、河川整備の目標とする降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水想定区域以外でも浸水が発生したり、浸水深が深くなる場合があります。
- 現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 確かな避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、あま市等が作成するハザードマップ等を活用してください。



**浸水継続時間**  
0.5m以上の浸水が継続する時間

- 1週間～
- 3日間～1週間
- 1日間～3日間
- 12時間～1日間
- ～12時間

## 災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言ダイヤル 171 は、災害発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に利用できます。利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

**録音方法**

171

↓ ガイダンスが流れます ↓

1

↓ ガイダンスが流れます ↓

052- [ ] - [ ] - [ ] - [ ] - [ ] - [ ] - [ ]

被災地の方の自宅等の電話番号を市外局番からダイヤルしてください

↓ ガイダンスが流れます ↓

**録音**

30秒以内でお話してください

**再生方法**

171

↓ ガイダンスが流れます ↓

2

**伝言再生します**

## 高潮とは

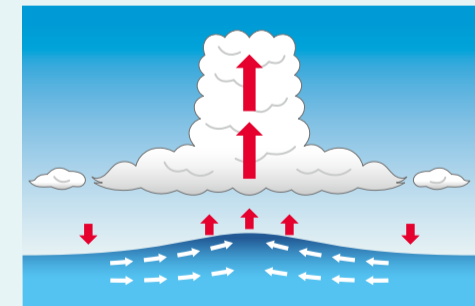
台風など強い低気圧が来襲すると、波が高くなると同時に海面の水位も上昇します。これを高潮といいます。高潮も波の一種ですが、周期が数時間と非常に長いので、波というよりむしろ海の水位が全体的に上昇する現象となります。海水のボリュームがけた違いに大きいので、一旦浸水が始まると、低地には浸水被害が一気に広がることとなります。

## 高潮発生メカニズム

高潮は、主に「気圧低下による吸い上げ効果」と「風による吹き寄せ効果」が原因となって起こります。また、満潮と高潮が重なると高潮水位はいっそう上昇して、大きな災害が発生しやすくなります。

### 気圧低下による吸い上げ効果

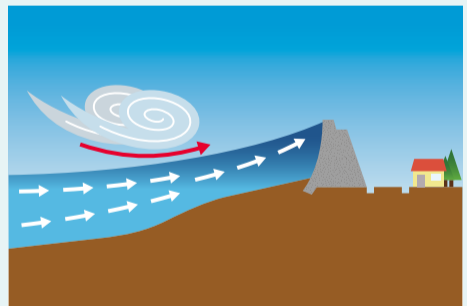
台風や低気圧の中心では気圧が周辺より低いので、気圧の高い周辺の空気は海水を押し下げ、中心付近の空気が海水を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。



気圧低下による吸い上げ効果のイメージ

### 風による吹き寄せ効果

台風や低気圧に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇します。



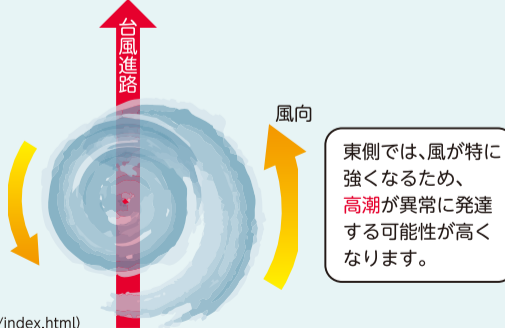
風による吹き寄せ効果のイメージ

## 高潮に対して危険な地域

高潮の規模は台風の規模や通過するコースに大きく影響されます。台風は、地上付近では上から見て反時計回りに強い風が吹き込んでいます。台風の進行方向に向かって右の半円では、台風の移動方向と風向きが同じであるため風が強くなります。

湾口が南側に面し、湾の軸が台風の進路と一致する場合には、高潮が生じやすくなります。伊勢湾は高潮の起こりやすい条件を備えており、危険な地域といえます。

西側でも、地形によって高潮が発達する可能性がありますので、油断は禁物です。



東側では、風が特に強くなるため、高潮が異常に発達する可能性が高くなります。

## 情報を入手する

緊急性の高い情報は広く広報しますが、より確実に情報を受け取るためには災害の恐れが高まっていると感じたら自らテレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を取りに行く姿勢が重要です。

あま市公式ウェブサイト

気象庁

あま市防災情報メール

高潮などの自然災害における避難所開設等の情報をメールでお知らせします。利用するには事前の登録が必要です。登録は無料（メール受信に係る通信料は利用者の負担）

登録はこちら

登録方法は こちらを参照

## 災害時の避難情報等を無料で固定電話にお知らせします

携帯電話やスマートフォンをお持ちでない方やメールを見ることができない方を対象に、防災情報を固定電話にお知らせします。申し込み先・問い合わせ先：あま市 市長公室 危機管理課 052-444-0862

## 高潮に関する防災気象情報を活用した避難行動について

気象状況	気象庁の情報	市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
高潮による浸水が発生		緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
台風最接近の数時間前			《警戒レベル4までに必ず避難！》	
暴風域に入る	高潮警報 または 高潮特別警報		避難指示	4
暴風域に入る数時間前	暴風警報 または 暴風特別警報		危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	
	高潮警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報		高齢者等避難	3
	暴風警報に切り替える可能性が高い 強風注意報		危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	
台風最接近の1日～半日前	高潮注意報		自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2

※暴風警報や強風注意報は警戒レベル相当情報ではありませんが、暴風が吹き始める前に避難を完了しておくことが重要です。「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

出典:気象庁ホームページ [https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knowname\\_chuui/ame\\_chuui\\_p8-3.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knowname_chuui/ame_chuui_p8-3.html)

## 非常持ち出し品 チェックリスト

<p><b>貴重品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現金(小銭を含む)</li> <li>車や家の予備鍵</li> <li>予備の眼鏡、コンタクトレンズなど</li> <li>銀行の口座番号・生命保険契約番号など</li> <li>健康保険証</li> <li>身分証明書(運転免許証、パスポートなど)</li> <li>印鑑</li> <li>母子健康手帳</li> </ul>	<p><b>情報収集用品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話(充電器を含む)</li> <li>携帯ラジオ(予備電池を含む)</li> <li>家族の写真(はぐれた時の確認用)</li> <li>緊急時の家族、親戚、知人の連絡先</li> <li>広域避難地図</li> <li>筆記用具</li> </ul> <p><b>食糧など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常食</li> <li>飲料水(3日以上、可能な限り1週間分程度)</li> </ul>	<p><b>清潔・健康のためのもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急セット</li> <li>常備薬・持病薬</li> <li>タオル</li> <li>トイレットペーパー</li> <li>着替え(下着を含む)</li> <li>ウェットティッシュ</li> <li>歯ブラシ</li> <li>消毒液・石鹸</li> </ul>	<p><b>便利品など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災頭巾またはヘルメット</li> <li>懐中電灯(予備電池を含む)</li> <li>笛やブザー(音を出して居場所を知らせるもの)</li> <li>万能ナイフ</li> <li>使い捨てカイロ</li> <li>マスク</li> <li>ビニール袋</li> <li>アルミ製保温シート</li> <li>毛布</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙おむつ(子ども用・高齢者用)</li> <li>生理用品</li> <li>粉ミルク・哺乳瓶・液体ミルク</li> <li>体温計・マスク(感染症予防対策用)</li> <li>ビニール手袋</li> <li>その他自分の生活に欠かせないもの</li> </ul>
---	---	---	--	--

地震などの広域災害の場合、救援物資がすぐ被災地に届けられておりません。非常持ち出し品、3日以上(可能な限り1週間分程度)の飲料水と食糧、医薬品等を日ごろから準備しておきましょう。